



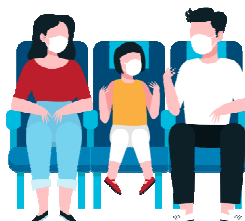
オンボード ディスタンシング シート (Onboard Distancing Seat) の導入について

フィリピン航空では 2020 年 7 月 01 日より、すべての運航便のエコノミークラス及びプレミアムエコノミークラスにて「**オンボード ディスタンシング シート (Onboard Distancing Seat)**」を導入いたします。
当社フライトにご搭乗中、間隔を広くとってお座り頂くことをご希望のお客様は、ぜひご利用ください。

オンボード ディスタンシング シートの概要



エコノミークラスの一部運賃、およびプレミアムエコノミー運賃をご購入いただいたお客様は、客室前方エリアの「Distancing Section」をご利用いただけます。このエリアでは、3～4 列シートでは中央席、2 列シートでは通路側席をブロックし、隣のお客様との間隔を確保した座席を提供いたします。



エコノミークラスをご利用のお客様で、ご家族や友人とのご旅行のために並び席での事前予約をご希望される場合は、客室後方エリアのブロックされていない並び席もご利用いただく事が可能です。

(※予約状況によってはご希望に沿えない場合がございます)

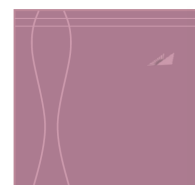
※運航上または安全上の理由により、事前に指定した座席が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

オンボード ディスタンシング シートの対象クラス

オンボード ディスタンシング シートは、下記の運賃にてご購入いただいた場合にご利用いただけます。

- プレミアムエコノミー運賃
- エコノミークラスの一部運賃 (対象予約クラス: Y/S/L/M/H)

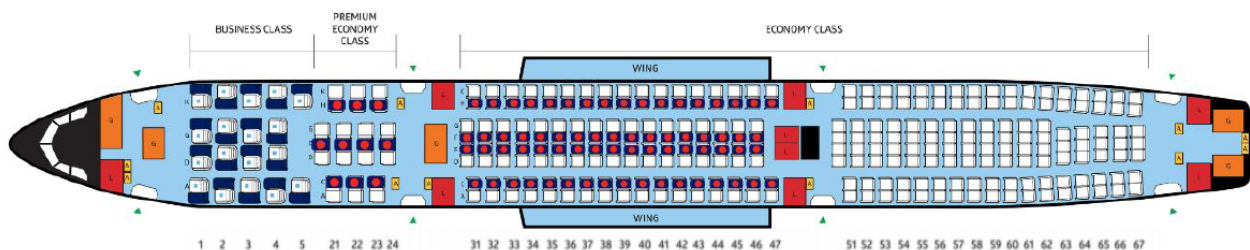
オンボード ディスタンシング シートの機内イメージ



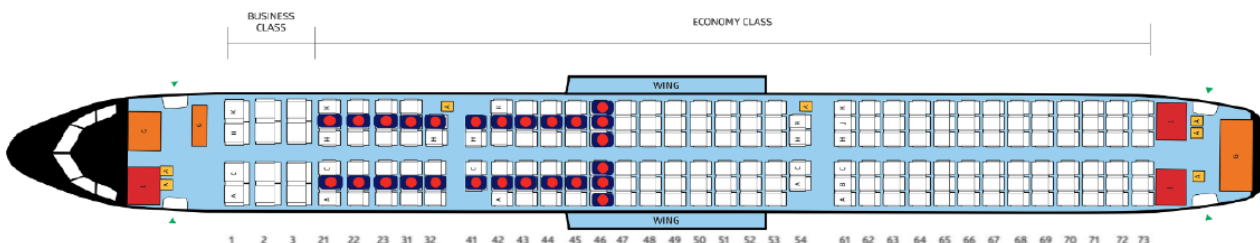
オンボードディスタンシングシートのブロック座席はヘッドレストカバーの色を分けています。

オンボード ディスタンシング シートの配置場所

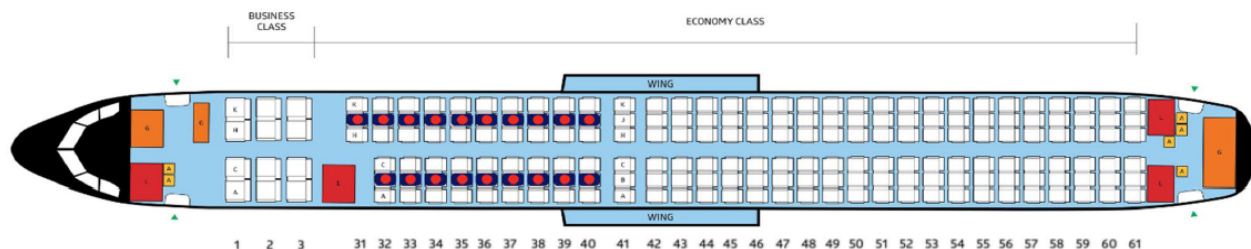
■機材 : A330-300



■機材 : A321-200(CEO)



■機材 : A321-200N(NEO)



 ...ブロック座席

※上記以外の機材でも、フィリピン航空の全ての機材において Onboard Distancing Seat を導入しています。
※その他、新型コロナウイルス感染拡大予防に関する当社の取り組みに関しましては下記もご参照ください。(次頁)

Keeping you safe always.

PAL redefines the normal flying experience amid COVID-19



ご旅行の前に

全てのフライトにて、ご搭乗のお客様はマスクの着用が必要です。

サニタイザーをご持参頂く場合は、10 個(※)まで機内に持ち込み可能です。

(※アルコール 70%以下で、100ml 以下の容器に入ったものに限りです。)



空港チェックイン

地上係員はマスクを着用させて頂いております。

空港内各所にサニタイザーを設置しております。

チェックインカウンターエリアではソーシャルディスタンスの確保をお願いしております。



マブハイルounge

エントランスに除菌マットをご用意しております。

ラウンジ内のお席はソーシャルディスタンスを確保しております。

係員は防護服を着用してサービスさせて頂きます。

食事は個包装されております。お飲み物はご希望のものを注文して頂く形式となります。



出発前・ご搭乗時

搭乗口、搭乗バス内におきましてもソーシャルディスタンスを確保させて頂いております。

サニタイザーを設置しております。

係員はマスクと手袋を着用させて頂いております。

機内に入る前に除菌マットを設置しております。(一部の空港にて)



機内

客室内は清掃と消毒を徹底しております。

客室乗務員は防護服を着用させて頂いております。

厳格な国際規格(HACCP)により衛生管理された機内食を提供しております。

機内の空気は、高性能フィルター(HEPA フィルター)により清潔な状態が保たれております。

ご到着時

降機の際にも除菌マットを設置しております。(一部の空港にて)

サニタイザーを設置しております。

荷物カートのハンドル部分を消毒しております。

空港内でもマスクの着用をお願いしております。